

平成29年度 第3回現職者共通研修のご案内

●主催：一般社団法人 三重県作業療法士会

●日時：平成29年12月3日（日）

●会場：県立こころの医療センター（津市城山 1-12-1）

●受講費：1) 現職者共通研修受講証をお持ちの方（三重県作業療法士会会員）：無料

2) 現職者共通研修受講証をお持ちでない方（新規受講者・新入会者）：1テーマ400円

※おつりのないようお願いします。

●受付：10:30～

●内容（テーマ）

1) 11:00-12:30 「事例検討報告会」

事例報告者：「事例検討」・「事例報告」を認定

報告会参加者：「事例検討」を認定

2) 13:20-14:50 「日本と世界の作業療法の動向」

講師：野口佑太 氏（主体会病院）

3) 15:00-16:30 「事例報告と事例研究」

講師：吉田裕紀 氏（久居病院）

※事例検討報告会について

発表会途中にて帰宅等する場合は、単位として認定することはできません。

閉会時間は発表者数により調整させていただきます。ご了承いただきますようお願いいたします。

事例報告者は、別紙「事例検討報告会演題募集要項」を参照してください。

●申し込み方法：E-mail

メールアドレス：ototot@live.jp（桜木記念病院 作業療法士 大野智生）

記載項目：1) 件名：現職者共通研修受講希望（無題の場合、迷惑メールと判断し開封しません）

2) 内容：会員番号 氏名 施設名 受講テーマを明記

3) 事例報告者：①領域 テーマを明記

②抄録を郵送してください（三重県立総合医療センター）

※締め切り：**平成29年11月24日（金）**（受領返信メールは送信しません）

***抄録締め切り日は平成29年11月17日（金）**

● 注意事項

1) 生涯教育手帳・現職者共通研修受講証（発行済みの方）を、お持ち下さい。（氏名の記載をお願いします）

2) 講義開始後15分以上遅刻した場合は、開催中のテーマは受講していただくことは出来ません。

3) 駐車場に限りがある為、出来る限り公共交通機関の利用や乗り合わせてお越し下さい。

4) 今年度より、新規の現職者共通研修受講証の発行は致しません。現在、受講証をお持ちの方は、共通研修が終了するまで有効です。

【事例検討報告会演題募集要項】

1. 応募資格について

- ・日本作業療法士協会及び三重県作業療法士会の会員
※会費滞納者については、受講を認めない
- ・生涯教育制度：「現職者共通研修」受講対象者

2. 演題募集受付・抄録郵送期限について

1) 演題募集・抄録郵送〆切り

平成29年11月17日(金)

事例報告者は、抄録を郵送（Word作成 A4：1枚）して下さい。

体裁については、「はじめに・目的・方法・結果・考察等」の小見出しをつけてください。

2) 抄録郵送先

〒510-8561 四日市市大字日永5450-132

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター リハビリテーション室 作業療法士 富中真悟

3. 発表について

1) 発表形式

- ・すべて口述発表（10分：報告者数により変更あり）
- ・原則として、抄録（A4：1枚）とPowerPoint発表（スライド15枚以内）
- ・発表データの作成に関して
 - ※Macintoshの場合はWindows対応ファイルに変換してください。
 - ※動画、音声の使用はできません。（Power Pointのアニメーション機能は除く）
 - ※事前に、上記環境で正常に作動するか各自で十分に確認してください。
 - ※発表データは、事前に最新のウイルスチェックを行ってください。
 - ※作成したスライドのファイルはUSBメモリに保存して持参してください。
- ・できる限り職場の先輩、他のセラピストに査読を依頼してください。

4. 症例報告・事例報告に関わる倫理的事項について

報告に関しては個人情報保護等、倫理的配慮を十分に行ってください。

現職者共通研修に関する問い合わせ

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター リハビリテーション室 富中真悟

メールアドレス：shingo-tominaka@mie-gmc.jp